

コウガの森・共和から

園長 小林 崇

I am OK ! You are OK !

夏を先取りしたような暑さの日が続き、プール遊びや泥んこ遊びなどを行なう様子が多く見られるようになってきました。

先日は保育参観にご参加いただき、ありがとうございました。今年は両親での参加も多く、80名以上の参加があったことを大変嬉しく感じています。また、保育参観でお伝えした親子での触れ合い遊びやお散歩を早速やってみたとの反応をいただき、保育教諭からも喜びの声が聞こえています。園の姿勢に理解・協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、保育参観では、前期健康診断結果についてご報告させていただきました。今年の健康診断からは「やせぎみ」「ふとりぎみ」の園児の増加が示された他、握力や土踏まずの形成率が伸び悩んでいることなど子どもの身体づくりに課題があると感じています。

前期健康診断の結果は課題を感じるものでしたが、園長として結果を悲観的に捉えてはいません。コウガの森・共和の園児には自発的な積極性があると実感しているからです。

コウガの森・共和には講師や発達支援の巡回など多くの外部の方がお越しになりますが、共通して「コウガの森・共和には運動嫌いな子はいませんよね。」「コウガの森・共和の子は課題に拒否を示す子はいませんね。」という評価をいただきます。このことは、子どもたちが家庭での愛情を十分に受け取り・感じていること、失敗への叱責経験が少ないことによると考えています。

また、今年から卒園児の進学先訪問を行なっていますが、どの小学校に行っても、積極的に挙手をしたり、先生の質問に返答したりする姿を目にしています。

園では「自分が自分であって大丈夫」という自己肯定感の形成を大切に考えており、「芯のつよい子どもを育てる」というモットーのもと、保育教諭が応答的に関わる・出来ないことを叱らない・達成した気持ちに共感することに日々取り組んでいます。

子どもたちの「I am OK ! ・ You are OK !」を大切にしながら、園でのかしこい身体づくりを見つめなおしていきたいと考えています。

また、これから本格的な夏を迎えます。ご家庭におかれましては生活リズムの安定としっかりとした食事の摂取をお願いいたします。